

# 志木小学校だより

平成30年度1月号



学校地域教育目標

明るくあいさつのできる子  
地域を大切にする子

思いやりのある子  
意欲的に学ぶ子

1/8児童数 721名

## 今年亥年(いとし)！ 自分を高めながら猪突猛進で！

校長 坂口 栄二



屋上から見た富士山

### あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたことと思います。学校では、今年も子供たちの健やかな成長のために、教職員一同力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今年も変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。

### 今年の十二支は亥(イノシシ)

それぞれの十二支には季節が割り当てられています。亥年は十二支の最後に当たりますので、季節としては冬の終わりを表しています。植物の成長としては、花も葉も散り、種に命を引き継ぎ、発芽に備えてエネルギーをためている時期に当たります。

したがって、種から発芽し、植物の成長が始まる年回りの来年に向かって、今年内部の充実を心掛ける年ということになります。自分自身を高めていくことが大切な年回りといえます。

また、イノシシの肉は栄養価が高く病気予防に役立つことから、イノシシは無病息災の象徴とされています。さらに、イノシシは目標に向かって猛進していく人を助ける「火の神の化身」ともされています。「猪突猛進」という言葉もあります。目標に向かって全力で突き進みたいものですね。

### 今年の初夢はなんでしたか？

初夢とは、新年を迎えて初めてみる夢のことです。つまり元旦から2日にかけてみる夢のことを言います。昔から、「夢占(ゆめうら)」としてその吉凶で年間の運勢を判断しています。皆さんはどんな初夢を見ましたか。

縁起のよい初夢の代表として「一富士、二鷹、三茄子(いちふじ、にたか、さんなすび)」があります。語源については、諸説ありますが、最も有力な説は駿河国(今の静岡県)の名物を順にあげたとする説です。

面白い説としては、「徳川家康があげた駿河の国の高いもの(富士山、愛鷹山、初物の茄子の値段)の順位とする説」や「富士は高く大きく、鷹はつかみ取る、茄子は『成す』に通じて縁起のよい物とする説」「富士山は『無事』や『不死』鷹は『高い』茄子は『成す』という語呂に引っ掛けているという説」などもあります。



### 夢は自分の心の中の現れ？

寝ているときに、自分の心の中の願望や欲求、恐れなどが基になって夢を見るとも言われています。ですから、昔の人は縁起のよい初夢を見るために枕の下に宝船の絵を入れることで、「これでよい夢が見られる」と心を安定させて寝るようにしていました。つまり、縁起のよい夢を見るためにはリラックスした心と高い志(こころざし)が必要だということです。

このことは縁起のよい初夢を見ることだけではないと思います。充実した生活を送るために、自分自身を高めるとともに、質のよい睡眠をしっかりとって健康な心と体をつくり、高い志(言いかえれば目標)に向かって突き進んでいきたいものです。

今年亥年。ぴったりの年回りなのかもしれません。充実した1年にしていきましょう。